

メディケアフーズ展2016 出展レポート

日本介護食品協議会では、平成27年度のユニバーサルデザインフード普及活動事業の一環として1月に東京ビッグサイトで開催された「メディケアフーズ展」に出展しました。同展は、医療・介護分野の“食”に特化した展示会。「食事も医療の一環」という考え方から医療・介護の現場における“食”へのニーズの高まりのなか、多様化する高齢者食・介護食市場のニーズに応える商品やサービスを多数展示・提案することを目的に2009年より継続して開催されています。協議会としては今回で3回連続の出展となりました。

今回、協議会は(株)フードケアと共同で出展しましたが、B to Bの展示会であることから会員企業からは、キッコーマン食品(株)、キッセイ薬品工業(株)、(株)クリニコ、昭和冷凍食品(株)、(株)大冷、大和製罐(株)、テーブルマーク(株)、テルモ(株)、堂本食品(株)、(株)ニチレイフーズ、日清オイリオグループ(株)、日東ベスト(株)、日本水産(株)、日本ケアミール(株)、(株)ふくなお、マルコメ(株)、(株)マルハチ村松、マルハニチロ(株)、三島食品(株)、森永乳業(株)、(株)ヤヨイサンフーズといった施設や病院給食向けの業務用製品を持った企業が多数参加しました。

協議会ブースでは、普及委員会・業務用ワーキンググループメンバー（(株)大冷、(株)タカキヘルスケアフーズ、テーブルマーク(株)、(株)ニチレイフーズ、日東ベスト(株)、ハウス食品(株)、(株)フードケア、(株)ふくなお、マルハニチロ(株)、(株)ヤヨイサンフーズ）が中心となり出展内容を企画しましたが、前回、前々回に引き続き「施設でのユニバーサルデザインフードの活用方法」を提案しました。特に今回は「UDFを使った行事食」として「ひな祭り」メニューを区分1～3ごとに作成して、同内容についてのリーフレット配布、試食、展示を行いました。また、武蔵野赤十字病院医療技術部栄養課課長代理原純也先生を講師に迎え、UDF 試食付きセミナーを実施しました。同セミナーでは、UDFを上手に使うと調理工程の短縮とコストカット

が可能という内容をお話いただきましたが、ほぼ定員の約100名が聴講し大変盛況でした。

期 日 平成28年1月26日（火）・27日（水）

会 場 東京国際展示場（江東区）

来場者数 14,081名（前回13,554名・主催者発表）



展示の様子1



展示の様子2

【会議、催事等の予定】

4月14日（木）第5回容器包装研究会（缶詰協会会議室）

4月21日（木）バリアフリー 2016講演（インテックス大阪）

4月27日（水）平成27年度臨時総会（キューピー(株)会議室）

【UDF 商品登録状況（1,751品目・2月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	2	14	0	84	100
冷凍食品	252	207	620	23	0	1,102
常温食品	101	147	192	108	1	549
合 計	353	356	826	131	85	1,751

【会員の異動（2月）】

計73社（2月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会内

TEL 03-5256-4801

FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>